

# 読者コーナー「ホッとtime」

「読者コーナー・ホッとtime」は、皆さんが大事にしている“座右の銘”（常に自分の心に留めておいて、戒めや励ましとする言葉）や、是非とも他の方にも紹介したい“おすすめの〇〇”を、読者の皆さんから応募していただくコーナーです。読みながら、ホッとした時間をお過ごしいただけます♪♪♪

## 私の座右の銘

「明日は明日の風が吹く」

私は子供の頃両親と兄と祖父母と暮らしていました。祖父はとも器用でユニークな人で、老後は趣味でペンキ屋をしていました。自転車の荷台にペンキを積んで鼻歌を歌いながら仕事に行っていました。その祖父がよく「明日は明日の風が吹く」と言っていました。子どもの私には意味も分からず何ら響きませんでした。大人になって働くようになり、ふとそのことを思い出しました。

アイデアが出ず行き詰まっても今日がダメでも明日はまた新しい一日、「何とかなるさ」という私にとっては魔法の言葉となりました。

おかし屋ぱれっと

宮越三映子

## ◆おすすめの音楽◆

私は、ハワイアン音楽がおすすめです。ハワイアン音楽について3つ紹介します。1つ目は、「小さな竹の橋の下」についてです。この曲は、複数の方がカバーしていますが、1986年に発表されたアル・シャーマンの作曲したものです。1937年にルイ・アームストロングがレコーディングをし、その2年後に日本語詞がつけられ戦後になって大橋節夫さんが演奏したレコードで大ヒットしました。2つ目は、「月の夜」についてご紹介します。この曲は、日本で愛されているハワイアン音楽の名曲です。フラダンスを付けると誰でも踊れると思います。3つ目は、「アロハオエ」です。この曲も誰もが知っているハワイアン音楽の名曲ですが、リリウオカラニ女王が作曲をしました。「アロハ」は、愛、思いやり、尊ぶなどで、「オエ」は、あなた、と言う意味です。皆さん！ハワイアン音楽をぜひお聴きください♪

(たまり場ぱれっと 伊藤彰子)

- 「読者コーナー・ホッとtime」では、“私の座右の銘”や“おすすめの〇〇”を、読者の皆さんから募集しています。なぜその言葉を選んだのか、どんなところをおススメしたいのか、200文字程度で書いてどしどし応募して下さいね。  
応募は、FAX(03-6821-4978)または palette@npo-palette.or.jp まで。(編集部)